



皆さんが「川崎」と聞いてイメージするものは何でしょう？ここ川崎ラボラトリー内でも試みにアンケートをとってみました。結果は予想通り、圧倒的に多かったのが「工場地帯」と「スモッグ」というイメージでした。中には「競馬場」とか「お大師さま」という回答もありましたが、概ね先入観としては「空気の悪い工業地帯」に集約されるのではないのでしょうか。

でも川崎は実際に住んでみるととても便利なところですし、行政の努力にも素晴らしいものがあります。道や公園の整備に力を尽くしていますし、一般家庭向けにはゴミの回収が毎日あります。市民と密着した街づくりが成されていると感じる街です。工場地帯の空気も、車の排気ガスを除けば一昔前とは比べ物にならない程綺麗になっています。東京都と横浜市の間に位置する川崎市は、住むにも働くにも便利な場所なのです。

さて、ここ川崎ラボラトリーがあるのはそんな京浜工業地帯の入り口です。脇を首都高速高架橋が中央にある片側3車線の産業道路が走っているのですが、ちょっとしたエントランスウェイに入って来るので道から建物は見えませんし、敷地内からは道路も見えませ



川崎ラボラトリー研究室風景

ん。周囲には木々の緑が多く、敷地内には尾長やメジロなどの野鳥も多く見られます。

建物は、数多くの名選手を輩出した旧日本鋼管の体育館をそのまま利用されていて、内部にガラス張りの研究室が作られています。それはあたかも、アラブのモスク（寺院）の内部をそのままカトリックの礼拝堂に作り変えてしまったというスペイン・コルドバの観光名所「メスキータ」のようだ...と強引に言っているのですが、ちょっと無粋な研究員には理解されずなかなか広まりません。川崎ラボにお越しになったら、是非「メスキータ」と呼んで下さいね。

(問い合わせ先：川崎ラボラトリー
広報担当 川口一恵
☎044-329-1129)

編集・発行／ 独立行政法人 防災科学技術研究所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 ☎029-851-1611(代)

企画課直通☎029-863-7789 Fax.029-851-1622

E-mail◆plansec@bosai.go.jp インターネット◆http://www.bosai.go.jp

発行日／2003.7.1